

国立研究開発法人国立がん研究センター理事会（令和6年度第12回）議事概要
日 時：令和7年3月28日（金）10：30～11：50
場 所：国立がん研究センター 管理棟 第一会議室 ※Webex 使用
出席者：中釜斉理事長、大島正伸理事、平沼直人理事、山内英子理事
本田麻由美理事、小野高史監事、近藤浩明監事、瀬戸中央病院長、土井東病院長

I. 前回（令和6年度第11回）議事録の確認

- ・ 前回議事録について了承。
- ・ 前回議事録署名人を山内理事と近藤監事に依頼。

II. 審議事項

1. 令和7年度計画について

資料に沿って報告された。

【主な意見等】

- ・ 基礎研究について、本体解明から医療提供まで非常にカバーされている。当センターの社会学の研究成果としてエビデンスが発信されることが問題解決に繋がっていくと思う。
- ・ 賃金増について見込まれていると記載されているがどういう状況なのか。
- 令和6年度診療報酬改定率の策定で、ベースアップ加算が2.5%、令和7年度のベースアップ加算が2%を見込まれた診療報酬改定が行われた。人手不足であるため、確実に対応していかないと人員が確保できない状況があるので、必要性に応じて対応していく。
- ・ 138ページの令和7年度計画（案）の取りまとめ箇所について、監査室長が取りまとめとなっているが、実際には、企画経営部やCRAS等で行っていただいている。体制構築であるため執行側で行うべきで監査室や監事はモニタリング機能である。第一線は現場、第二線は本部、第三線が監査室や監事になるので、取りまとめ箇所が監査室だと第二線と第三線を兼務することになり内部統制上そぐわない。
- 実際の担当者が記載されている実務者表があり、企画経営部やCRASが担当している項目もある。特に体制構築については、監査室に最終的に見ていただき書かせていただいている。事務の取りまとめについては適正だと思っているが、記載の仕方も含めて検討させていただく。
- ・ 監事職について、一般会社や財団、大学の監事職務は、理事会と監事が理事の業務執行の監視・監督をすることが一般的には言われている。毎年3月に部門長から1時間程度ヒアリングしており、令和6年度に達成された主要な業務業績5項目と、令和7年度に取り組む重要課題5項目のご説明をいただいた。非常に意欲的に取り組んでおられ、当センターにとっての主要な課題をお伺いできたので、令和7年度の計画についてもフォローしていただくことがお互いに有効かと思う。
- レビューに関しては、7月の法人評価時に取りまとめを行い、理事、担当部門と確認をしながら行っていく。次に生かす方法に関しては、明確化することも必要であるため検討させていただく。

2. 量子コンピュータを活用したSCRUM研究について（続報）

資料に沿って報告された。

3. 2025年度不正使用防止計画の策定について

資料に沿って報告された。

4. 一般事業主行動計画の更新について

資料に沿って報告された。

【主な意見等】

- ・212 ページの数値目標について、達成の可能性についてと、4. 目標について(2)フルタイム労働者一人当たりの各月ごとの法定時間外労働及び法定休日労働の合計時間数を 30 時間未満とする。については、目標と記載すると未達である表現ぶりに見えるがこれで良いのか教えていただきたい。
- (1) 計画期間における男性の育児休業取得率を 50%以上とする。については、現在は休業取得率が 33%である。男性の育児休業に関しては、長期間よりも出産や育児に関しての短期間で取得しており、これも男性育児休業期間に入る。取得率に関しては 50%の達成が可能である数字と考えている。(3) 管理又は監督の地位にある職員に占める女性の比率について、30%以上とする。について、現在 24%である。法人として努力しなければならないものと考えている。(2) フルタイム労働者一人当たりの各月ごとの法定時間外労働及び法定休日労働の合計時間数を 30 時間未満とする。について、現在は目標を達成しているが、Q&A に既に目標達成しているものを緩めるような目標として良いのかについて、例えば働き方改革の関係や状況が変化していることを踏まえ、現状を下回るような目標値の立て方も良いと例示されていたもの。

- 5. 資金運用審査委員会の設置及び運営要領の策定について
資料に沿って報告された。

III. 報告事項

- 1. 組織改正について
資料に沿って報告された。

【主な意見等】

- ・組織改正で新しく国際臨床腫瘍科ができるとの事だが、訪日外国人患者の来院数に関してもご報告いただきたい。
- 両病院と調整する。

- 2. 政府の会議の状況
資料に沿って報告された。

- 3. 広報実績等
資料に沿って報告された。

【主な意見等】

- ・242 ページのサバイバー5 年生存率について、統計の集計は新しくホームページ上でも公開になっているのか。
- 院内がん登録生存率集計のページからご覧いただくことが可能。なお、お手元の資料のタイトル部分をクリックしていただくと、プレスリリースヘリンクが飛ぶようになっており、プレスリリース内から生存率集計のページヘリンクを設けている。
- ・247 ページの PNS 論文について、当センターの本体解明を目指した基礎研究が進んでいるアピールに繋がり、研究者にもかなりエンカレッジになる。
- ・266 ページの HP・動画の一斉点検と更新の実施について、国民もメディアも参考にしているので、信頼して見られる。

- 4. センター発ベンチャー株式の取得について
資料に沿って報告された。

- 5. 第4回適正経理管理室会議議事概要

資料に沿って報告された。

6. 根戸宿舎の処分について

資料に沿って報告された。

【主な意見等】

- ・277 ページの費用について、整地、草刈りや鑑定評価等が 2,500 万円と高額であることについて、地中埋設物の調査等で費用がかかったことで納得したが、書きぶりで整地や草刈りが前に出ているのは少し誤解があるのかと思う。また、土地売却の場合、地中埋設物が問題になるが、医療廃棄物は特に出なかったということで良いのか。
- 医療廃棄物については出なかった。記載については修正と整理をする。

7. 投資委員会報告

資料に沿って報告された。

8. 2 月分医業件数等

資料に沿って報告された。